



悩める古典



歌舞伎や能楽の演目を中心に

入門希望という方にもおすすめです。

歌舞伎好きの方はもちろん、古典芸能に

発見があるかもしれません！

両方の視点で考えてみることで、新たな

てみたいと思っています。古典と現代、

についても、現代の視点から一緒に考え

また今回は、古典の中に出てくるお悩み

リンクする演目をご紹介します。

この講座では、古典の魅力を知り尽くす

木ノ下さんに現代の様々な「悩み」にリ

物語にも色々出てきます。

仕事、恋愛、家族、人間関係、老い……私

たちの周りにあるそのお悩み、実は昔の



©東直子

【講師】

木ノ下 裕一

木ノ下歌舞伎主宰

1985年和歌山市生まれ。

小学校3年生の時、上方落語を聞き衝撃を受けると同時に独学で落語を始め、その後、古典芸能への関心を広げつつ現代の舞台芸術を学ぶ。2006年に古典演目上演の補綴・監修を自らが行う木ノ下歌舞伎を旗揚げ。代表作に『娘道成寺』『黒塚』『東海道四谷怪談一通し上演』『義経千本桜一渡海屋・大物浦一』『糸井版摂州合邦辻』など。2016年に上演した『勸進帳』の成果に対して、平成28年度文化庁芸術祭新人賞を受賞。第38回(令和元年度)京都府文化賞奨励賞受賞。渋谷・コクーン歌舞伎『切られの与三』(2018)の補綴、NHK ラジオ第2『おしゃべりな古典教室』のパーソナリティーを務めるなど多岐にわたって活躍中。2024年からはまつもと市民芸術館(長野)の芸術監督団長を務めている。

お悩み募集中

当日取りあげる演目の一部は、みなさまのお悩みをもとに考えます。ぜひお悩みをお寄せください。

右のフォームから入力、
または裏面の専用用紙に
記入してご提出ください。



令和7年 **12月13日(土)** *13時開場 *途中休憩あり
13:30~16:30

会場: 可児市文化創造センターala 映像シアター 未就学児入場不可
チケット: 10月4日(土)9:00発売 | 全席指定 1,000円



▼ チケット取り扱い

可児市文化創造センター ala・インフォメーション
〒509-0203 岐阜県可児市下恵土 3433-139

Tel.0574-60-3050

9:00-19:00 火曜休館 / 祝日の場合は開館・翌平日休み

▼ お問い合わせ

可児市文化創造センター **ala**

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土 3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp> TEL.0574-60-3311

9:00-22:30 火曜休館 / 祝日の場合は開館・翌平日休み

▼ 公演ウェブサイト

